

ほけんだより



令和6年4月8日
学校法人須磨浦学園
須磨浦小学校

にゅうがく しんきゅう
ご入学、ご進級おめでとうございます。

「穀雨」という季節を表す言葉があります。今年(ことし)は4月19日(がつ)に、やさしい雨が降り、田植えの準備(じゆんび)がそろそろ時期(じき)で、この頃(ころ)にまた種(たね)はよく育つ(そだ)といわれています。新しい学年(がくねん)になったみなさんは、どんな種(たね)をまきますか？1年間(ねんかん)、みなさんが元気に過ごせるよう保健室(ほけんしつ)からもサポート(さぽーと)していきます。どうぞよろしくお願(ねが)いします。



けんこうしんだん はじ 健康診断が始まります



1. どれくらい成長(せいちょう)した？

きょねん(去年)の自分(じぶん)とどれくらい違(ちが)うかを確(たし)かめることも大切(たいせつ)な目(め)です



2. 病気(びょうき)の疑(うたが)いは？

がくしゅう(学習)やうんどう(運動)など、がっこうせいかつ(学校生活)を送(おく)る上でちゅうい(注意)することがないかをしら(しら)べます。



3. 自分(じぶん)の体(からだ)は？

いま(今)の自分(じぶん)の体(からだ)の状(じょう)態(たい)をし(し)って、ひび(日々)の生活(せいかつ)に生(い)かしていきましょ(う)う。



何を調(しら)べるの？

- 身体計測(しんたいけいそく)－身長(しんちよう)、体重(たいじゆう)、成長(せいちょう)の様子(ようす)はどうか
- 内(ない)科(か)－心臓(しんぞう)や肺(はい)、骨(ほね)・皮ふ(ひ)の様子(ようす)、栄養(えいよう)がとれているか
- 運動器(うんどうき)－手(て)や足(あし)、骨(ほね)・関節(かんせつ)などに異常(いじよう)や病気(びょうき)がないか
- 歯(し)科(か)－歯(は)やあご(あご)、歯肉(しにく)に異常(いじよう)や病気(びょうき)がないか
- 耳鼻科(じびか)－耳(みみ)・鼻(はな)・喉(のど)に異常(いじよう)や病気(びょうき)がないか
- 眼(がん)科(か)－目(め)やその周囲(しゅうい)に異常(いじよう)や病気(びょうき)がないか

- 視(し)力(りよく)－目(め)がどのくらい見(み)えているか
- 聴(ちよう)力(りよく)－耳(みみ)がどのくらい聞(き)こえているか
- 結(けつ)核(かく)－結核(けっかく)という病気(びょうき)の疑(うたが)いがいないか
- 心電図(しんでんず)－心臓(しんぞう)に病気(びょうき)や異常(いじよう)がないか
- 尿(によう)－腎臓病(じんぞうびよう)や糖尿病(とうりょうびよう)などの疑(うたが)いがいないか

4月の保健行事

- 10日(水) 聴力検査(5, 6年)
- 11日(木) 身体計測(2, 5, 6年)
- 12日(金) 身体計測(1, 3, 4年)
- 15日(月) 聴力検査(3, 4年)
- 17日(水) 内科検診(1, 2, 4年)
- 18日(木) 聴力検査(1年)
- 19日(金) 聴力検査(2年)
- 24日(水) 内科検診(3, 5, 6年)
- 25日(木) 耳鼻科検診(全学年)
- 26日(金) 色覚検査(4年希望者)
- 30日(火) 心電図検査(1年)



お世話になる校医(こうい)の先生(せんせい)です

内科(ないか)：三田(みや) 綾子(あやこ) 先生(せんせい) 眼科(がんか)：柴原(しばはら) 栄(さかえ) 先生(せんせい) 耳鼻科(じびか)：武田(たけだ) 典子(のりこ) 先生(せんせい) 歯科(しか)：久米(くめ) 徹(とほる) 先生(せんせい)

<保護者の方へ>

朝の健康観察のお願い

ご入学、ご進級おめでとうございます。

本年度もご家庭のご協力のもと、お子様たちの健やかな成長のお手伝いをしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

早速ですが、子どもたちが元気に学校生活を過ごすためにも、毎日の検温を含んだ健康観察をよろしくお願いいたします。

体調が悪い時は無理をしない様にしてください。

が
おうちの方へ

「**いってらっしゃい**」の**まえ**に
お子さんの**けんこう**観察をお願いします。

- ねつ**はありませんか？
- かおいろ**は悪くないですか？
- じよくよく**食欲はありますか？
- ちが**いつもと違うところはありませんか？



気になる点があれば、
小さなことでもお知らせください。

学校における内科検診について

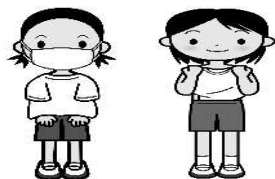
学校での内科検診は、様々な疾患が潜んでいないかどうか見逃さないように確認する必要があるため、医療機関での「診察」とは実施方法が異なります。

学校においては、人権意識が高まっている中で、子どもたちが安心して検診を受けることができるよう、学校医と相談の上、子どもたちのプライバシーや心情面に配慮した対応をより一層徹底して実施いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、個別に配慮が必要な場合は、事前に学校にご相談ください。

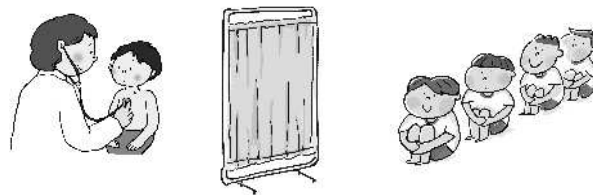
【実施方法】 <待時間>

衝立の中で、服の袖を抜いておく、服を脱ぎ前に当てておく



<検診時>

待機とは別の衝立の中で個別に検診をする



※上半身の皮膚や甲状腺の病気、骨格の変形（脊柱側弯症など）などの早期発見のためには、下着の上からではなく、素肌を直接確認する必要があります。

※当日欠席された際は、他学年での同検査に間に合えばそこで実施をします。できない場合は「未検査」となります。ご心配なことがありましたら、かかりつけ医もしくは専門医へ早めに受診をしてください。他の検診も同様です。

日本スポーツ振興センター災害共済給付について

学校生活の中でケガをして受診すると、災害給付金の請求ができます。

- 授業中、休み時間、学校行事、登下校中などのケガ。
- 保険診療による初診～治癒までの医療費総額5,000円（保険点数合計500点）以上が対象です。
- 給付事由が発生してから2年を過ぎると請求できなくなります。

なお、申請の際には受診した医療機関による証明が必要です。

学校でけがをして受診された場合は、ご連絡をお願いいたします。

※ご注意ください

学校管理下でけがをして、日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費の給付対象となる時は、こども医療等の福祉医療助成の対象外となる市町が増えていますが、但し医療費総額が5,000円（3割負担で1,500円）に満たない場合は災害共済給付の対象外となるため、福祉医療助成が利用できます。詳しくは病院の窓口もしくは学校までお尋ねください。（医療費総額は病院、薬局、複数月の合算可能です）

